

## 1. 研究概要

### 1) 対象

2010年5月～2011年4月の1年間に新規入院MRSA検出者となった患者のうち172名および2011年5月以降の新規入院MRSA検出者154名

### 2) 目的

MRSAの保菌・感染の鑑別

### 3) 方法

スコア鑑別暫定法を作成したものを各診療科に配布し、各診療科が入院患者の新規MRSA検出時の状況をそのスコア表に記入したものを収集。感染症専門医が保菌・感染を鑑別。次に、それぞれの観察項目についての加算ポイントの妥当性を感度・特異度・一致率等により評価し、スコア改良法を作成し、感度・特異度・一致率等により評価。さらに、スコア改良法の妥当性を評価。

## 2. 研究の開示

研究成果は、研究対象者を特定できないようにしたうえで、学会や学術雑誌等で公表します。

## 3. 個人情報の扱い

「連結可能匿名化」を行い、個人情報を保護します。

## 4. 研究機関名

大阪大学医学部附属病院 感染制御部／医療技術部／臨床検査部／看護部

## 5. 研究責任者名

感染制御部／医療技術部／臨床検査部 吉岡範

## 6. 相談窓口

感染制御部／臨床検査部 吉岡範（内線 5093 感染制御部）

## 7. 研究対象者に研究への参加を拒否する権利を与える方法

本研究は、介入を必要としない観察研究であるため、症例登録のいかんにかかわらず、治療に影響は全く及ぼしません。また、診断・治療等に関わる検査結果等の医療情報を使用しますので研究対象者に生じる負担やリスクはありません。症例登録をすること自体の参加の拒否については、主治医への口頭での意思表示、もしくは、電話での意思表示でお伝えいただくことができます。